

公務員試験 マップでわかる経済学マクロ編  
(第1刷)

ページ	内 容												
79	4行目 【誤】定額税 → 【正】民間投資												
82	下から6行目 政府支出の変化以外は考慮する必要がないので、～ 【誤】 $\Delta C = \Delta I = 0$ とすると、 → 【正】 $\Delta C_0 = \Delta I = 0$ とすると、												
102	上のグラフにある緑色文字のm1 【誤】m1 → 【正】m												
138	下の図 【誤】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">資産の全体量 (100)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貨幣供給 (70)</td> <td style="text-align: center;">貨幣供給 (30)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貨幣需要 (40)</td> <td style="text-align: center;">貨幣供給 (30)</td> </tr> </table> 【正】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">資産の全体量 (100)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貨幣供給 (70)</td> <td style="text-align: center;">債券供給 (30)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貨幣需要 (40)</td> <td style="text-align: center;">債券需要 (30)</td> </tr> </table>	資産の全体量 (100)		貨幣供給 (70)	貨幣供給 (30)	貨幣需要 (40)	貨幣供給 (30)	資産の全体量 (100)		貨幣供給 (70)	債券供給 (30)	貨幣需要 (40)	債券需要 (30)
資産の全体量 (100)													
貨幣供給 (70)	貨幣供給 (30)												
貨幣需要 (40)	貨幣供給 (30)												
資産の全体量 (100)													
貨幣供給 (70)	債券供給 (30)												
貨幣需要 (40)	債券需要 (30)												
169	下から4行目 【誤】 $\Delta G = 30 \Rightarrow \Delta Y, \Delta r$ → 【正】 $\Delta G = 30 \Rightarrow \Delta Y, \Delta i$												
177	下から1行目 【誤】投資関数が垂直になると (I1)、 → 【正】投資関数が垂直になると (ID)、												
178	2行目 【誤】投資関数が水平になれば (I0)、 → 【正】投資関数が水平になれば (IC)、												
179	2行目 【誤】水平になります (IS0)。 → 【正】水平になります (ISC)。												
179	5行目 【誤】垂直となります (IS1) → 【正】垂直となります (ISD)												
218	一番下のグラフ図の縦軸の表記 【誤】 r → 【正】 P												